

フラワーセンター【12月の花】

2023年12月1日

※園内の植物の盗難が相次いでいます。
園内の植物は絶対にとらないでください。

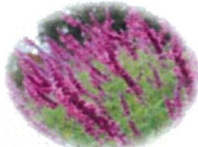
いわき市フラワーセンターMAP

■案内板 ■温室 ■トイレ ■あすまや



～展示温室内の花木～
 ・多肉植物室
 サボテン類、ハナキリン
 ・熱帯果樹室、
 パパイア、バナナ、デュランタ
 ・熱帯花木室
 ハイビスカス、ブーゲンビリア
 ・鉢物展示室
 ゼラニウム
 ・熱帯樹林室
 コエビソウ、プルメリア
 ・冷室
 アスクレピアス

①メキシカンブッシュセージ (イングリッシュガーデン)



シソ科 宿根草 原産：メキシコ・中央アメリカ
 花びらは白色や淡いピンクで、がくからよっきりと伸びるようにつきます。がくは紫色でフェルト生地のような毛が生えて柔らかい雰囲気を持ち、花びらよりも印象に残ります。穂はきれいな紫色に見え、アメジストセージやベルベットセージの別名もあります。

⑤ヒラギナンテン“チャリティー” (時計塔の脇)



メギ科 耐寒性常緑低木 原産：中国・台湾
 和風庭園の庭木として人気の品種で、チャリティーは特別な品種です。
 黄色の芳香のある花穂が30cm以上伸び、大変豪華です。
 12月頃から1月まで咲き続けます。

②秋バラ (バラ園)



バラ科 落葉低木 原産：北半球各地
 秋バラは開花に理想的な気温になる為、到花日数が長くなり、貯蔵養分が増えているが鮮やかになり、香りも強まります。しかも気温の高い春に比べ剪定後の芽の動きがまちまちなので、開花時期が長く、霜が降りるまで楽しめます。

⑥レオノティス・レオナルス (風力の南側通路沿い・展示温室の東側)



シソ科 常緑低木 原産：南アフリカ
 樹高は2m程になり枝もたくさん出て全体的にボリュームがあり大型です。
 ライオンの耳に似ている為この名前が付いています。
 鮮やかなオレンジ色の花冠が約8cm程度の大きさで、葉の付け根に咲きます。

③ブーゲンビリア (展示温室前)



オシロイバナ科 つる性低木 原産：南米
 一定の気温があれば開花するので、植物園などの温室では一年を通して花を見る事ができます。美しい色で花びらのように見えるのは苞と呼ばれる葉の一部です。花の本体は先端が開いた筒状の部分です。

⑦ドウダンツツジ (フラワーライフ館の東側下他)



ツツジ科 落葉低木 原産：日本、台湾
 四季折々の魅力がある樹木です。春にスズランのような白い花を鈴なりにつけたかと思うと、明るい緑で小葉の新芽をだし、秋には真っ赤に紅葉します。3～4cmほどの小葉と、枝分かれしやすい繊細な樹姿です。剪定に強くコンパクトにまとまるので狭い場所に植栽できます。

④サザンカ (園内各所)



ツバキ科 常緑小高木 原産：日本
 園芸品種の花色は、白のほか紅、桃ぼかしなど濃淡はさまざまです。花の形は、一重、八重、千重、獅子咲きなど、大きさも直径10cmを超える大輪から小さなものまで多彩です。

⑧皇帝ダリア (展示温室前)



キク科 多年草 原産：メキシコ～中米
 皇帝ダリアは、大きくても草丈1mほどにしかならないダリアの中で、唯一5mほどまで生長する種類です。秋空に高々と咲き誇り、「ダリア界の王様」とも呼ばれています。周囲の植物を見下ろすように直立する花姿は威風堂々、圧倒的な存在感を放ちます。